



アスリートアンバサダー 第1期

(活動期間：2020年9月～2021年12月)

- 安藤 里未さん (SON・福岡 SON理事)
- 藤本 愛史さん (SON・神奈川)
- 安田 翔飛さん (SON・島根)

SONの新たな広報活動 “アスリートアンバサダー” 始動

2020年の9月より、アスリート自身が自ら発信をする新しい広報活動として“アスリートアンバサダー”を始動しました。アスリートアンバサダーは、毎月オンラインで定例ミーティングを実施、また年間を通じてSO活動をより多くのかたに知ってもらうための広報活動を行いました。

活動の前半は、毎月のミーティングで、テーマに合わせて自分の考えや経験を言葉で伝える練習に取り組み、その成果の発表の場として、「全国代表者会議」にて自己紹介を発表、「アスリートストーリー発表会」にて司会を担当するなど、多くの方々の前でアスリートたちが自分たちの言葉で伝える機会をひろげていきました。

活動の後半では、アスリートアンバサダーがSO活動にかかわるさまざまな人にお話を聞いて、それを発信するという“インタビュー企画”を始動するなど、たくさんの方にチャレンジしました。

2021年12月末をもって第1期を終了し、2022年1月からは新しいメンバーで、第2期目を始動します。

【SON公式ホームページ】

アスリートアンバサダー 2020-2021(第1期)

アスリートアンバサダーは自身がSO活動で体験したことや思いを発信し、今よりも多くのかたにSO活動そしてアスリートを知っていただけるよう、年間を通じた広報活動を行っています。



安藤里未
Rimi Ando

福岡で活動するアスリート。

2006年、愛知1年生と並にSOに出会う。SONのアスリート理事を務め、国際的なSOリーダシッププログラムのにも参加経験あり。参加プログラムは東京とバスケットボール。

ひとこと！「SONを介しても知ってもらえるように1年ですが頑張ります！」



藤本愛史
Aishi Fujimoto

神奈川県で活動するアスリート。

中学卒業にSOと出会い現在バスケットボールプログラムに参加している。2019年に行われたSO世界大会・アジアにて男子バスケットボールアスリートとして参加した。

ひとこと！「もっとたくさんの人にスペシャルオリンピックスのことを知ってもらえるように、強がりますが少しでも一生懸命頑張りたいと思います。」



安田翔飛
Ryusei Ando

島根で活動するアスリート。

中学2年生のとき「バスがしたい」、「自分も実力あり」という気持ちをもって2018年からSOプログラムに参加。2019年にSONで行ったプロモーション映像「Be with All」で、SO活動への思いやメッセージを発信している。

ひとこと！「これからバスケットボールの経験や知識をSNSの投稿やSNSに付けて発信していきたいです！」

SONの公式ホームページでは、「アスリートアンバサダー」ページを作成し、アスリートアンバサダーのご紹介と活動への意気込みを掲載。

また、毎月実施しているミーティングの内容や、アスリートアンバサダーたちの発表の様子、インタビュー企画でアスリートアンバサダーたちがインタビューをした内容の記事を掲載するなど、アスリートアンバサダー活動の報告を掲載しました。

合わせて、SONの公式SNSでもアスリートアンバサダー活動の様子を投稿し、取り組みを発信しました。

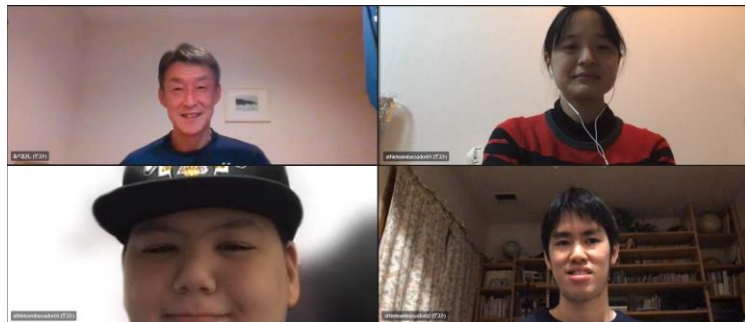
■ オンラインミーティング

毎月1回定例で、オンラインミーティングを実施しました。前半の6カ月間は、毎回のテーマに合わせて、自分の考えや経験を言葉で伝えるなどの練習に取り組みました。また、ゲストとして有森裕子理事長やドリームサポーターの阿部雅司さんにご参加いただくなど、交流を深めました。その他にも広報に関することや、SONのスポンサーシップについてなど学びの機会を作りました。2021年の4月からは、インタビュー企画（P4参照）を始動し、インタビューの勉強会やインタビューをするための準備に取り組むなど、アスリートが主体となってミーティングを行いました。

【有森理事長との交流】



【阿部雅司さんとの交流】



日程		ミーティング内容
2020年	9月	・テーマトーク：「現在チャレンジしていること」 ・オンラインマラソン2020の広報活動について
	10月	・テーマトーク：「SO活動、友達について&広報活動でやってみたいこと」 ・阿部雅司さんとの交流
	11月	・テーマトーク：「SOコーチ」について ・SONのスポンサーシップ、SDGsについて
	12月	・テーマトーク：「2020年を振り返って」 ・世界のSO（他国のアスリートの活動）について ・阿部雅司さんとの交流
2021年	1月	・テーマトーク：「2021年の目標」 ・SOでの経験を言葉にして伝えてみよう ・阿部雅司さんとの交流
	2月	・テーマトーク：「ファミリー」について ・リーダーシップについて ・有森理事長との交流
	3月	・「全国代表者会議」に向け自己紹介練習 ・阿部雅司さんとの交流
	4月	・3月の活動の振り返り ・インタビュー企画始動、次回インタビューの準備 ・阿部雅司さんとの交流
	5月	・インタビュー企画第1弾：小塚崇彦さん
	6月	・小塚崇彦さんインタビューの振り返り（日テレアックスオン藤野様より） ・次回インタビューの準備
	7月①	・インタビュー企画第2弾：渡邊拓馬さん
	7月②	・渡邊拓馬さんインタビューの振り返り ・次回インタビューの準備
	8月	・インタビュー企画第3弾：SON地区組織事務局の方々
	9月	・「アスリートストーリー発表会」司会の練習、リハーサル
	10月	・9、10月活動の振り返り ・次回インタビューの準備
	11月	・インタビュー企画第4弾：SONアスリート
12月	・アスリートアンバサダーの活動の振り返り ・理事会発表の準備	

■ 広報活動

- ・アルバルク東京の試合で、SONの新スローガン“Be with all”について、ビデオメッセージでPR。
- ・「SON×JAL フレンズミーティング」にて、アスリートを代表し、イベントの感想とJAL様へのお礼のメッセージを担当。
- ・SONオンラインマラソン2021開会式にて、昨年参加したオンラインマラソンへの感想と、今年の意気込みを発表。
- ・その他ご支援企業・団体様に向けてのメッセージ動画撮影や、SON主催イベントのPR等、広報活動に取り組む。

【アルバルク東京の試合会場にて
ビデオメッセージ投影の様子】



【SON×JAL フレンズミーティング】



【SONオンラインマラソン2021開会式】



■ 会議・イベント活動

- ・3月28日（土）に開催された全国代表者会議にて、開会スピーチや、自己紹介とアスリートアンバサダーの取り組みについて発表。
- ・9月18日（土）に実施されたアスリートストーリー発表会にて、司会進行を担う。またアスリートアンバサダー活動に関する発表も担当し、広報活動やインタビュー企画についての感想を発表した。
- ・12月15日（水）には、アスリートアンバサダー活動の集大成として、SON理事会にて活動報告を実施。これまでのアスリートアンバサダーで活動してきた中で、印象に残っていることや、自分が成長できたことなどを発表。また、理事の方からの質問にもお答えした。

【全国代表者会議】



【アスリートストーリー発表会】



Be with all

■インタビュー企画

オンラインミーティングや広報活動にて、自分の経験や考えなどを発信する取り組みを行いました。2021年4月より次のステップとして、“インタビュー企画”を始動しました。アスリートならではの視点で、SO活動にかかわるさまざまな人にお話を聞いて、その想いを伝えることを目的として、計4回のインタビューを実施しました。

インタビューを行う前には、講師に株式会社日テレアックスオンの藤野様をお招きし、アスリートアンバサダーたちへ、インタビューの大切なポイントについてお話しいただく等、インタビューについての勉強会を実施しました。

始めて実施した、小塚崇彦さんへのインタビューでは、あらかじめ質問内容をしっかりと考え、聞く順番も決め、インタビューに臨みましたが、渡邊拓馬さんやその後のインタビューでは、過去・現在・未来の時系列の内容で大まかな質問のみ準備し、その他は、当日のお話の流れから、さらに深掘りした質問をどんどんしていくようなインタビューができるようになりました。

また、SON地区組織の方々やSONアスリートとの複数人で行ったインタビューでは、一人ひとりがお話をされやすいように話を振ったりと、アスリートアンバサダー3人で息を合わせながら、インタビューを行うことができました。

このインタビュー企画では、アスリートたちがインタビューをすることで、さまざまな形でSO活動にかかわっている方々の熱い想いや魅力を発信することができました。

実施日	内容
5月2日（日）	株式会社日テレアックスオン・藤野様よりインタビュー講座（動画）
5月15日（土）	SONドリームサポーター・小塚崇彦さんへのインタビュー（動画）
7月3日（土）	SONドリームサポーター・渡邊拓馬さんへのインタビュー（動画）
8月21日（土）	SON地区組織 神奈川(山ノ内さん)、島根(藤原さん)、福岡(盛田さん)へのインタビュー（動画）
11月20日（土）	SONアスリート・熊本(山野さん)、福岡(田中さん)へのインタビュー（動画）

【藤野様インタビュー講座】



【小塚崇彦さんへのインタビュー】



【渡邊拓馬さんへのインタビュー】



【SON地区組織の方々へのインタビュー】



【SONアスリートたちへのインタビュー】



■ アスリートアンバサダーとして活動しての感想



安藤里未さん

毎月アスリートアンバサダーのミーティングを行って、自分から情報を探したり、相手に共感したりする能力が身についたと思います。自分ばかりじゃなく、相手の話を引き出すことは難しかったですが、努力しました。

インタビュー企画で、全然話すことができない有名人の方々と話せて、影からの努力は、みんな一緒だと思いました。

アスリートアンバサダーとして活動して、皆の前でしたり、話を聞いて質問したり、逆に質問されてそれに答えたりすることができるようになったと思います。また、物怖じしなくなり、自信が持てるようになりました！

広報活動でのメッセージ動画撮影は楽しかったですが、初めての経験で最初は大変だったけど、何とかできるようになり、少しは成長できたと思います。



藤本愛史さん

もともと人の前で話すのは得意でしたが、人に合わせて話をするのが苦手でした。でも、アスリートアンバサダーの活動を通して、そういう事をするのも得意になりました。

コロナ禍の中でできなかったこともあり悔しかったですが、インタビュー企画など、たくさんの人にSOを知ってもらうため、3人で力を合わせて活動でき、楽しかったです！



安田翔飛さん

■ ファミリーの声

・アスリートアンバサダーの活動を通して、おかげさまで一人で考え組み立てることがある程度できるようになったと思います。アンバサダー活動は非常に有意義だと思います。今後も続けてほしいと思います。

・初対面の方とのお話は苦手な部分もありますが、いろんな方と接するうちにコミュニケーションをとるのも上手になってきたと感じました。アスリートアンバサダーの活動で自分が役に立っていると実感し、普段の生活、仕事にも前向きになり生き生きしてるなと思っていました。

・アスリートアンバサダーの活動は、この子たちが普段の生活の中ではなかなか経験できないことでした。例えば、大学生活をしていたら普通にチャンスがあるようなことでも、この子たちには機会はそうありません。仲間と一緒に、互いの意見を聞きながら、何をしたらよいか考え進めていく。普段は、指示に従うことばかりが多い中で、得難い経験だったと思います。多くのアスリートが、このような経験をして、障がいがあっても自分の意志をもって生きていける世の中に、少しでも近づいていくといいなと思います。

■ ドリームサポーターの声

小塚崇彦さん：

アスリートの皆さんとのインタビューは、いい意味で緊張せず望むことができ、とても楽しいインタビューでした。皆さんがずっと笑顔で話をしてくれたその顔と、その気持ちを忘れずにいてほしいなと思います。ドリームサポーターという立場で大会に行ったとしても、アスリートの皆さんの表面しか見られない部分があるので、話をすることによってお互いのことをより知ることができたと思うので、またこのような機会があったらいいなと思っています！

渡邊拓馬さん：

アスリートの皆さんとのインタビューという、このような機会をいただけて本当に嬉しかったのと、感謝しかありません。コロナ禍という厳しい状況ですが、こういう時をどう楽しく生きていくか、ポジティブに生きていくかが大切だと思うので、下を向くことなく常に前を向いて、このアスリートアンバサダーの活動を頑張っていってほしいなと思います。このコロナの状況が落ち着いたら、ぜひコート上で会いましょう！